

定 格

- 周波数範囲 / 422.0500～422.1750MHz
421.5750～421.7875MHz
440.0250～440.2375MHz
422.2000～422.3000MHz
421.8125～421.9125MHz
440.2625～440.3625MHz
- 制御チャンネル / 421.800/440.250MHz
- 電波型式 / F3E (FM), F1D (ベアリング)
- チャンネル数 / 9+9ch & 11+18ch
- 使用温度範囲 / 本体 -10℃～+50℃
充電時 0℃～+40℃
- 定格電圧 / DC 3.0～3.7V (電池端子)
- 外部電源端子 / DC5.0～6.0V (EIAJ規格:区分2)
- 消費電流 /
送信: 10mW時 / 約70mA、1mW時 / 約65mA
受信: 待ち受け時 約70mA
定格出力時: 約160mA (50mW 音声出力時) / 約130mA (外部出力時)
バッテリーセーブ時: 約20mA (平均)
- 接地方式 / マイナス接地
- マイクロホンインピーダンス / 約2kΩ
- 外形寸法 (突起物除く、単位:mm) /
幅 55.0×高さ98.8×厚み 29.3 (最薄部24.0) アンテナ長:163.5mm
- 質量 本体のみ /120g

オプション

※ 充電器、アダプター、シガーケーブルはDJ-R100D/P24/P25系と共用できます。
マイク類はDJ-P22/221/222系と共用です。EDS-14変換ケーブルを使えば
R100D系のものを流用できますが、防水性は失われます。

- | | | |
|--------------------------------|----------|-------------------|
| ●ベルトクリップ (スベア) | EBC-43 | ¥660 (¥600) |
| ●ステンレスベルトクリップ | EBC-47 | ¥3,850 (¥3,500) |
| ●フリーベルトクリップ | EBC-50 | ¥1,980 (¥1,800) |
| ●Li-Ionバッテリーパック (3.7V 1200mAh) | EBP-60 | ¥6,380 (¥5,800) |
| ●ACアダプター (充電・運用共) | EDC-122 | ¥3,520 (¥3,200) |
| ●シングル充電スタンド | EDC-131 | ¥2,530 (¥2,300) |
| ●シングル急速充電器セット | EDC-131A | ¥5,720 (¥5,200) |
| ●連結充電用大型ACアダプター | EDC-162 | ¥8,800 (¥8,000) |
| ●ツイン急速充電器セット | EDC-167A | ¥9,900 (¥9,000) |
| ●ツイン連結充電スタンド | EDC-167R | ¥7,370 (¥6,700) |
| ●12/24V車共用シガーケーブル | EDH-33 | ¥3,080 (¥2,800) |
| ●MIC/SPプラグ変換ケーブル | EDS-14 | ¥2,200 (¥2,000) |
| ●イヤホンマイク (カナル型) | EME-32A | ¥7,700 (¥7,000) |
| ●イヤホンマイク (耳かけ式) | EME-48A | ¥7,700 (¥7,000) |
| ●耳かけ式イヤホン | EME-58 | ¥2,200 (¥2,000) |
| ●咽喉マイク | EME-62A | ¥50,380 (¥45,800) |
| ●ヘルメット用ヘッドセット | EME-63A | ¥18,700 (¥17,000) |
| ●ヘッドセット | EME-64A | ¥12,650 (¥11,500) |
| ●スピーカーマイク (IP54防水) | EMS-62 | ¥4,400 (¥4,000) |
| ●スピーカーマイク (IP67防水) | EMS-71 | ¥5,940 (¥5,400) |
| ●ソフトケース | ESC-62 | ¥2,200 (¥2,000) |

※ベルト通し付き

■上記のほかにも一般仕様のイヤホンマイク各種 (¥3,850税込) が使えますが、
これらはライトユーザー向けの消耗品です。ここに記載のイヤホンマイク類
はすべて業務用で壊れにくく、壊れてもリーズナブルに修理ができます。

■メッキ仕上げ、ブッシングやプラグの樹脂部分の形状、ACアダプターや充電式
電池の外観は部品メーカーの都合でしばしば変更されることがありますが、その
つど本書は改訂してありません。

■ 本書に掲載の価格はすべて消費税込みの標準価格です。
() 内に表示する本体価格は税別です。

アルインコ株式会社

■電子事業部

- 東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888 (代表)
- 名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10-19サンエイビル4階 ☎052-212-0541 (代表)
- 大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361 (代表)
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034 (代表)

※このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

※無線機器のトリプレックス/Triplexはアルインコの登録商標です。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に
必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

※撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。写真は一部合成です。※仕様は予告なしに変更する場合があります。

ホームページのURL <https://www.alinco.co.jp/>

通話時間の目安

- 単3アルカリ乾電池2本、又はLi-Ionバッテリーパック EBP-60 (3.7V 1200mAh)
同時通話 約6時間
交互通話 約40時間
※ 弊社既定の設定にて送信6、受信6、待ち受け48秒、同時通話は1mWの連続送信で
計測。10mW連続送信では、わずかに短くなります。

充電時間の目安

- リチウムイオンバッテリーパック (EBP-60) 約3時間
※ 空のEBP-60を満充電するまでの時間です。継ぎ足し充電も可能です。

通話距離の目安 (10mW 2者間同時通話時)

- 河川敷のような障害物が無い広い場所: 500m程度
- 高い建物や障害物が少ない場所: 300m程度
- 市街地: 100m程度
- 建物内: 構造によって大きく異なります。特に縦の階層は大きな障害になります。
トンネルのような閉鎖空間では通話できないことがあります。

* ローパワー (1mW) ではハイパワー (10mW) 時の半分程度まで実用的な通信範囲が狭くなることが
あります。3者通話時、1台は親局の役割を兼ねます。このため動き回って使う等で親子の距離
関係が変わると近くに居る人と通話できなかったり、10m程度まで2人が接近するともう1人に
声が届きにくくなったりすることがあります。



※スピーカーマイクは同時通話時には使えません。
アクセサリに無線機、ヘルメットなどの小物は付属しません。

●取扱い店

株式会社 インカム

☎ 0120-248-348

■京都オフィス

〒617-0003
京都府向日市森本町前田27番地10
Phone: 075-925-0621 Fax: 075-925-0622
URL: <https://www.incom.ne.jp/>

■東京オフィス

〒167-0051
東京都杉並区荻窪4丁目32番10号 第一健康ビル7F
Phone: 03-5347-0481 Fax: 03-5347-0482

ALINCO

Quality. Style. Performance!



アルインコHP

業界初、特小無線帯で

3者同時通話

を実現!

クレーン玉掛け...

License-free UHF FM Triplex Transceiver
複信 特定小電カトランシーバー

DJ-P300

特許
取得済

ドローンの運航...

解体作業...

免許・資格
不要

防塵・防水
IP64/65/67

ALL
CHANNELS



技術基準適合証明取得機種

実物大

DJ-P300

JANコード 4969182361292

オープン価格



標準付属品

- ベルトクリップ EBC-43 (スペア¥660税込)
- ハンドストラップ

⚠ 同時通話はイヤホンマイクが必要です。

防水ねじ込み式のアクセサリージャック

音量、チャンネル、機能の設定用
エンコーダー式ダイヤル

400mWの大音量、
内蔵スピーカー

基本動作はアイコンでも
表示、セットモードで表示
方法が選べる液晶画面

大きくて押しやすく、
夜間でも文字が見える
照明付きキーパッド

音声ガイダンス

IP67
耐塵・防浸

免許・資格
不要

1mW
連続送信

3者間
同時通話

2者間
同時通話

空きチャンネル
自動検索機能

テールノイズ
キャンセラー

交互通話
20ch対応

手袋をしていても
押しやすい
突起付きのPTTキーと
フックキー

単三アルカリ乾電池と
Li-Ionバッテリーパック
が使える内蔵式の
電池スペース

開けやすいのにしっかり
ロックするバッテリーカバー

電池を気にせず使える6V
の外部電源端子

個体管理に便利な
6mm幅のラベル
プリント貼付スペース

アルインコの最新テクノロジーが実現させた 外付装置無しのトリプレックス(3者間同時)通話!

特 徴

- IP67相当の耐塵、防浸。
- タフなポリカーボネート製ボディと高性能ロングアンテナ。
- 手に入れやすい単三アルカリ乾電池2本でも長時間駆動。
- スマートフォンやタブレットから簡単にPDFの説明書が見られる筐体裏のQRコード。
- 一度行った設定を記憶させ、以後の煩わしいボタン操作を省略できる12chのメモリー。
- 別売の12V/24V対応DCケーブルEDH-33を使えば、外部電源端子からLi-IonバッテリーパックEBP-60を直接充電可能。

付 加 機 能

- 2者間同時通話には、1度ペアリングするだけで、電源を入れなおしても自動で空きチャンネルを見つけて通話設定してくれる「フリーチャンネルサーチ」機能を搭載。
- 交互通話時、2系統の通信がすぐできるデュアルオペレーションに対応。
- 交互通話や2者間同時通話で使える「(タイムアウトペナルティ)短縮モード」で通常2秒のタイムアウト時間を0.5秒に短縮して10mW送信が可能。
- テールノイズキャンセラー、着信ベル、エンドビー、バッテリーセーブや自動オフ、PTTホールド、選べる着信音など交互通話時に便利な機能や、マイクゲイン調整、秘話周波数設定など管理者用のメニューも充実。
- 別売のDJ-R200DLを専用ケーブルで2台組み合わせる2者間同時通話中継器の子機としても動作。



最多4台のEDC-167Rと
EDC-162ACアダプター
1台を組み合わせ、8台同
時に充電できるマルチ
チャージャーが作れます。

多彩なセットモード・メニュー

※仕様は予告なしに変更する場合があります。

■通常セットモード

【オン/オフ】

コンバンダー、秘話、同時通話受信(ループ)、着信ベル、PTTホールド、VOX、エンドビー、自声モニター(コールバック)、電池電圧表示(目安)、液晶非表示、イヤホン断線検知

【カスタマイズ】

ダイヤルの初期割り当て(VOL/CH)、バッテリーセーブ(オフ+エコモード含む3段階)、自動オフ(オフ+4段階)、バックライト(オフ、常灯、5秒)、送信出力(自動、高、低)、ビーブ音量(0~5)、操作音(オフ、ビーブのみ、音声ガイダンスのみ、両方)、液晶表示内容(周波数表示、Sメータ、カウントダウン、モード番号)、スケルチレベル(0~5)、キーロック操作時間(1~3秒)、メモリー表示(CH番号、モード番号、両方)、呼び出し音(3種)、イヤホン端子音声出力レベル(大、小)

■拡張セットモード

【オン/オフ】

通話圏内確認、テールノイズキャンセラー、レストア(メモリー状態復元機能)、減電池スリプ

【カスタマイズ】

マイクゲイン(1~7)、デュアルオペレーション再開時間(1~5秒)、イヤホンマイク使用時のPTTスイッチ選択、秘話機能パラメータ、秘話エンファシス、減電池アラームの鳴動間隔(オフ+5~60秒)、VOXディレイ時間(0.1~3秒)、CH表示(当社b/L方式、他社連番方式)、トーンスケルチ読み取り精度、AGC設定、フックキー割り当て(ミュート)



製品版説明書、拡張セットモード、
接続ケーブル配線図のリンク

操作はとっても簡単、DJ-P300の3者間同時通話!



チャンネルは設定済。8つのチャンネルA~Hから、全員同じものを一つ選んで合わせるだけの手軽さです。

※チャンネルやグループコードを最適化した組み合わせでプリセットしています。



グループの中で、なるべく現場の中心で作業する人が一番最初にPTT(送信ボタン)を押して親機になります。

※親機の移動が少ないほうが安定した通話ができます。



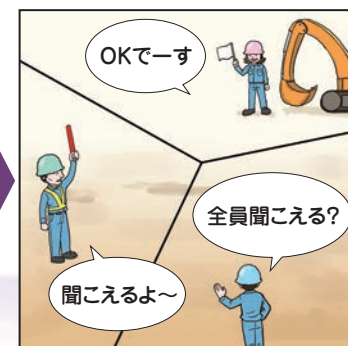
子機は二人同時にPTTを押さず、順番に操作します。

※手順だけのことで、子機1と2の機能や動作に違いはありません。
※PTTは一度押すだけで、マイクのキーロックを使わずに指を放しても送信状態を保持するPTTホールド機能が動作します。



みんながPTTを押し終わって「送」アイコンが表示されたらマッチング完了!

※一人でも「送」が出ないときは別のユーザーの混信なので、他のチャンネルに変更します。



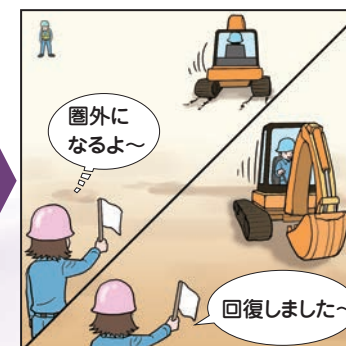
同時通話ができるか確認したら作業開始!ハンズフリーで3者間通話ができます。

※連続通話なので出力は自動的に1mWのローパワーになります。交互通話の特小無線に比べて通話距離は半分以下まで狭くなる場合があります。



作業が終わるまで無線機に触れることはありません。

※親機と子機の一台の間の距離が極端に近くなると、もう一台の子機が通話しにくくなる場合があります。特に離れた子機が親機から遠いほど、また近接した親機と子機の間の距離が近いほど影響を受けます。



親が通話圏外に出ると子機間も通話できなくなりますが、圏内に戻ると自動的に回復します。

※親機の電源を切ると通話できなくなります。改めてマッチングしてください。休憩などで通話から抜けたときはPTTを解除します。親機の場合、その間は子機も通話できません。



作業が終わったら電源スイッチを切ります。マイクのキーロックを使っていたらそれも解除します。

※マッチングは電源投入後、毎回行います。マイクのキーロックが掛かったまま起動すると正しくマッチングできません。